

第1回芸北小学校スキー事故検証委員会議事の概要

開催年月日	期日	平成28年5月16日(月)	午前10:00～
場所	北広島町芸北文化ホール		
[出席者]	委員長	戸田 芳雄	
	副委員長	水沢 利栄	
	委員	宮本香代子、藤田 大輔、木宮 敬信	
出席事務局職員	教育長	池田 庄策	
	学校教育課長	石坪 隆雄	
	課長補佐	河野 通之	
	指導主事	柳川 崇興	
	主任	沖中 満春	

- 黙祷
- 教育長挨拶
- 委員紹介
- 議事

- 1 「北広島町立芸北小学校スキー事故検証委員会設置要綱」(以下、「要綱」という。)について、事務局から説明
意見なし
- 2 委員長, 副委員長互選
委員長に戸田芳雄委員, 副委員長に水沢利栄委員が互選され, 決定。
委員長, 副委員長挨拶
- 3 「検証委員会における情報の取扱いについて(案)」について, 事務局から説明
意見なし。決定。
委員会として方針に基づきながら公開、非公開部分の決定が行われた。
「5.検証の方針について」までは特に抵触しないので公開。その後の「芸北小学校のスキー事故の説明」6.のなかには多くの子供の名前等、また聴き取りの途中等もあり、会議・資料も非公開とする。
- 4 「検証の方針について(案)」について, 事務局から説明
質問 1.の「(3)多くの要因を明らかにし、さまざまな側面から対策を検討する。」で「事故発生の原因ではなく、多くの要因が重なったことを前提に～」の部分詳しく説明してほしい。何か言葉が抜けているのではないか?説明は、「発生原因だけではなく、」のニュアンスで説明されたと思うが如何か。
事務局 「事故発生の原因ではなく」という部分を、「事故発生の原因だけではなく」と加筆して修正させていただきたい。
その他意見なし。質問の部分を加筆修正し, 決定。
- 5 補助調査員(「要綱」4条4)の指名
事務局職員の河野, 柳川, 大畑の3名を指名。

以下，非公開で議事

6 基礎調査内容の報告及び今後の詳細調査内容の検討

(1) 事務局から，検証委員会資料に沿って，基礎調査内容を報告

(2) 質疑

- ① 当該児童及び当該児童の前後の児童等及び当該スノーボーダーが滑ったコースの軌跡は分かっているか？
⇒ 当該児童以外の児童については，大まかな軌跡は把握できている。しかし，スノーボーダー及び当該児童の軌跡は不明。
- ② スノーボーダー方から事情をお聞きしているか？
⇒ お聞きできていない。
- ③ 児童の心のケアはどのようにして行っているのか？
⇒ 事故生起後，広島県教育委員会からスクールカウンセラーを派遣していただき，継続して心のケアを行っている。
- ④ 外部指導者の属している組織はどのようなものか？
⇒ 一般社団法人
- ⑤ 外部指導者のスキーの経験等はどうか？
⇒ スキー経験は豊富であり，継続してスキー教室に関わっていただいている。

(3) 協議

検証委員会としては，事故の事実を明らかにするために事情をお聞きしたい方をリストアップしていき，可能な限り実際にお聞きし，全体を見て事実を確定していくことが必要である。

(4) 今後の検証委員会の内容

- ① 相手方の当時の状況等の情報収集
- ② 当該の外部指導者を含め，全体の外部指導者のスキー経験や資格等の情報収集
- ③ 死体検案書等，死因の確定したものの情報収集
- ④ 保険に関する情報収集
- ⑤ 当該児童の身体的な情報収集
- ⑥ スキー場の斜度，広さ等の情報収集
- ⑦ 当該校の安全管理・安全教育に係る情報収集
- ⑧ 外部指導者との事前の打合せ，学校の体制等の情報収集
- ⑨ 当該事故に係るニュース番組や新聞記事等の情報収集
- ⑩ スキー教室運営等，本事故に係る聴取